

補助事業計画書・成果報告書－1

(No. －)

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

農政課

補助金等の名称	畜産振興事業補助金						
予算科目	一般会計	款	5	項	1	目	4
予算事業名	畜産振興事業						
実施計画の位置づけ	生産体制の強化を図ります。						
補助金分類							
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・国県補助なし					千円	
交付先	佐倉市畜産組合連合会						
支出根拠規定	佐倉市畜産振興事業補助金交付要綱						
補助の目的	畜産の振興を図るため、地場畜産物の消費を目指し、家畜の改良増殖及び防疫対策を行う。						
補助の効果	優良家畜・精液の利用をすることにより、家畜の改良・増殖を行い、佐倉市の畜産の振興を図る。						
補助対象事業の 具体的内容	①佐倉市畜産組合連合会の事業(防疫対策、環境対策、消費拡大、共進会等) ②優良家畜の導入、精液の利用、登録等の家畜改良事業						
対象経費及び補助率	①事業費の1/2以内 ②事業費の1/3以内						
補助金額の根拠	①佐倉市畜産組合連合会の事業で防疫対策、環境対策、消費拡大、共進会等に係る費用 1,800,000円×1/2以内＝900,000円 ②優良家畜の導入、精液の利用、登録等の家畜改良事業に係る費用 7,500,000円×1/3以内＝2,500,000円						
備考							
1/2を超えて補助、設 立5年を超えて運営費 補助する理由							
その他							
補助期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日						

補助事業計画書・成果報告書－２

(No. －)

		担当課		農政課	
補助金等の名称		畜産振興事業補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	3,400	【想定値】 肉牛 約70頭、乳牛 約1,000頭 豚 約600頭、鶏 約1,700羽 の家畜改良増殖を行う。	3,400	肉牛 99頭、乳牛 989頭 豚 0頭、鶏 500羽 の家畜改良増殖を行った。	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	肉牛及び乳牛では概ね目標を達成したものの、豚及び鶏では農家戸数の減少等により目標を下回った。今後は、家畜の改良増殖や防疫対策などを実施するとともに、地場畜産物の消費拡大等を推進することにより、畜産業の振興を図る。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	3,400	【想定値】 肉牛 約70頭、乳牛 約1,000頭 豚 約600頭、鶏 約1,700羽 の家畜改良増殖を行う。	3,400	肉牛 158頭、乳牛 1,029頭 豚 4頭、鶏 1,005羽 の家畜改良増殖を行った。	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	肉牛及び乳牛では概ね目標を達成したものの、豚及び鶏では農家戸数の減少等により目標を下回った。今後は、家畜の改良増殖や防疫対策などを実施するとともに、地場畜産物の消費拡大等を推進することにより、畜産業の振興を図る。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	3,400	【想定値】 肉牛 約70頭、乳牛 約1,000頭 豚 約600頭、鶏 約1,700羽 の家畜改良増殖を行う。	3,400	肉牛 118頭、乳牛 1,448頭 豚 2頭、鶏 500羽 の家畜改良増殖を行った。	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	肉牛及び乳牛では概ね目標を達成したものの、豚及び鶏では農家戸数の減少等により目標を下回った。今後は、家畜の改良増殖や防疫対策などを実施するとともに、地場畜産物の消費拡大等を推進することにより、畜産業の振興を図る。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	3,400	【想定値】 肉牛 約70頭、乳牛 約1,000頭 豚 約600頭、鶏 約1,700羽 の家畜改良増殖を行う。	3,400	肉牛 154頭、乳牛 1,455頭 豚 31頭、鶏 500羽 の家畜改良増殖を行った。	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	肉牛及び乳牛では概ね目標を達成したものの、豚及び鶏では農家戸数の減少等により目標を下回った。今後は、家畜の改良増殖や防疫対策などを実施するとともに、地場畜産物の消費拡大等を推進することにより、畜産業の振興を図る。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値	
	3,400	【想定値】 肉牛 約70頭、乳牛 約1,000頭 豚 約600頭、鶏 約1,700羽 の家畜改良増殖を行う。	3,400	肉牛 162頭、乳牛 1,426頭 豚 28頭、鶏 500羽 の家畜改良増殖を行った。	
	成果達成状況の分析と今後の方策				
	肉牛及び乳牛では概ね目標を達成したものの、豚及び鶏では農家戸数の減少等により目標を下回った。今後は、家畜の改良増殖や防疫対策などを実施するとともに、地場畜産物の消費拡大等を推進することにより、畜産業の振興を図る。				
計画期間終了後の最終的な目標値		肉牛約70頭、乳牛約1,000頭、豚約600頭、鶏約1,700羽の家畜改良増殖を行う。			
計画期間終了後の最終的な成果値		肉牛約138頭、乳牛約1,269頭、豚約13頭、鶏約601羽の家畜改良増殖を行った（平均値）。			